

はじめまして
~赤ちゃんにおくるえほん30冊~



西東京市図書館

「はじめまして、赤ちゃん……」

赤ちゃんは、からだ全体で新しい体験を吸収します。絵本体験もそうです。おかあさん、おとうさんのぬくもりを感じながら大好きな人の声を聞き、絵を見て、心地よい時間を過ごします。同時に親子の幸せなひとときとなることでしょう。

0歳から2歳くらいの乳幼児が楽しめる絵本30冊を選ぶにあたっては、図書館・児童館等で、ボランティア活動をしている子どもの本に通じた方々と児童サービス担当司書で選びました。絵本選びの参考にしてください。

西東京市図書館では、この冊子に掲載した絵本をはじめ、たくさんの絵本をご用意してみなさまのご来館をお待ちしています。

おおよその対象年齢
(各ページ上すみ)



-0歳~



-1歳~



-2歳~

いないいないばあ



◆松谷 みよ子 文 ◆瀬川 康男 絵
童心社



にゃあにゃあが、いないいないばあ。くまちゃんが、
いないいないばあ。めかくしていたどうぶつたちが、
“ばあ”と顔をみせる。泣いていた子も、にっこりして
しまうでしょう。



いぬがいっぱい

◆ グレース・スカール 作 ◆ やぶき みちこ 訳
福音館書店



いぬをすきな子は、多いですね。“わんわん”も早くに覚える言葉のひとつ。赤・グレー・茶・黄色だけで描かれた、シンプルでかわいい、ゆかいないぬたちがいっぱい会えます。「ねこがいっぱい」もあります。

がたんごとん がたんごとん



◆安西 水丸 作
福音館書店



「のせてくださーい」とほにゅうびん。きしゃは、がたんごとんがたんごとん進みます。次の、おきゃくさんも「のせてくださーい」。「いーよー」という、子どもの声が聞こえてきます。



くだもの

◆平山 和子 作
福音館書店



すいか、もも、かき。あまくておいしいいろいろなく
だものが、洗ったり皮をおかれたりして「さあ どう
ぞ。」とさしだされます。思わず、ちいさな手が絵のく
だものを、つまみそうです。

くつくつあるけ



◆林 明子 作
福音館書店



青系の背景の中を、きいろいひもの白いあかちゃんぐつがさんぽにでかけます。「くつくつ・ぱたぱた・とんとん」とページをめくるごとにリズムカルな文章と楽しそうなくつの絵。お外にさんぽに行きたくなります。「おててがでたよ」「きゅっきゅっきゅっ」もどうぞ。



くっついた

◆三浦 太郎 作・絵
こぐま社



きんぎょや、あひる。

赤ちゃんとお母さんとお父さん。

いろいろなものとふれあうことが、とても楽しくなる絵本です。

じゃあじゃあびいびい



◆まついのりこ 作
偕成社



「みず じゃあじゃあ」「ひこうき ぶーんぶーん
ぶーんぶーん」声を出してよむと、いろいろな音が、
耳と目で楽しめます。



のせてのせて

◆松谷 みよ子 文 ◆東光寺 啓 絵
童心社



まこちゃんのじどうしゃがはしります。ブー。のせてのせて、さいしょに、てをあげたのはうさぎさん。たくさんのどうぶつをのせてはしるじどうしゃに、赤ちゃんもいっしょにのっていますよ。

ばいばい



◆まついのりこ 作
偕成社



ひよこさんが「こんにちは」「ばいばい」
ぞうさんが「こんにちは」「ばいばい」
つぎの「こんにちは」はだあれ。
お母さんと赤ちゃんも「こんにちは」「ばいばい」。
きっと楽しいごあいさつができますよ。



ぴょーん

◆まつおか たつひで 作・絵
ポプラ社



かえるが…ぴょーん。こねこが…ぴょーん。そして最後にわたしもぴょーん。

ページをめくたびに、いろいろなどうぶつがぴょーんと、とんでいます。

ページをめくるのが、とても楽しい絵本です。

あがりめ さがりめ

—おかあさんと子どものあそびうた—

◆ましま せつこ 絵 こぐま社



あーがりめ さーがりめ… みんなもできるかな？
いろいろなあそびうたがのっています。絵本を読んでもらっていると、まねをしたくなります。



おつきさまこんばんは

◆林 明子 作
福音館書店



夜になったら、おそらにはおつきさま。今夜のおつきさまは、にこにこわらっているかな？それとも…。いっしょに、外へ出て夜空を、見上げてみましようか。

しろくまちゃんのほっとけーき

◆森比左志／わだ よしおみ 文 ◆若山憲 絵
こぐま社



「ほたあん どろどろ ぴちぴちぴちぷつぷつ やけたかな」しろくまちゃんのほっとけーき、音だけでもいいにおいがしてきそう。みんなの「いただきます。」の音が聞こえそうです。



どうぶつのおかあさん

◆小森 厚 文 ◆藪内 正幸 絵
福音館書店



ねこ、らいおん、さるなど動物の親子のおつまじい姿が、それぞれ1ページずつ描かれています。動物たちの目がとてもやさしそうです。いろいろな動物を楽しみたいときにもどうぞ。

ととけっこう よが あけた

◆こばやし えみこ 案 ◆ましま せつこ 絵
こぐま社



ととけっこう よが あけた…。元気なわとりさんがみんなを起こしてまわります。わらべうたをもとにしてお話が進んでいくので、リズムよく、楽しい展開で、絵もはっきりしています。



のいものえほんシリーズ

「ひこうき」「でんしゃ」

◆バイロン・バートン 作・絵

◆こじま まもる 訳 金の星社

「あかん・じどうしゃ」「しゅっぱつしんこう！」

◆山本 忠敬 作 福音館書店

「しょうぼうじどうしゃじぶた」

◆渡辺 茂男 文 山本 忠敬 絵 福音館書店



のりもの大好きな赤ちゃんに！

バルンくん

◆こもりまこと 作
福音館書店



「バルン バルン バルルン」ちいさな車のバルンくんが元気よく出かけます。坂道をどんどのぼって、うねうねみちもバルーン…サーキットへ向かいます。バルンくんの楽しげなエンジン音に、うきうきしてきます。



ひまわり

◆和歌山 静子 作
福音館書店



ちいさなたねがとん つちのなかのちいさなたねが
どんどこどん たねから芽が出て、莖が伸び、葉が出
て…大きな大きなひまわりになるまでの成長を力い
っぱいに描いている絵本です。

ぎゅっ



◆ジェズ・オールバラ 作・絵
徳間書店



ぞう・カメレオン・へびの親子が仲良く「ぎゅっ」しているのに出会った散歩中のジヨジヨくん。「ぎゅっ」といいながらママがこいしくなって…。幸せそうな動物親子。おもわず、わが子をぎゅっ！



きんぎょが にげた

◆五味 太郎 作
福音館書店



「きんぎょが にげた どこに にげた。」「おや また」ピンク色のかわいいきんぎょが、かくれんぼ。きんぎょを、いっしょに探しましょう。見つけられるかな？

ころころころ



◆元永 定正 作
福音館書店



ちいさいいろいろな色のたまが、ころころころと、ころがっていきます。みどりの山、でこぼこみち、あらしのみちへところがっていくたま。絵本からころがる音がきこえてきそうです。



サンドイッチ サンドイッチ

◆小西 英子 作
福音館書店



サンドイッチ サンドイッチ さあつくろう。ふわ
ふわパンに、バターをたっぷり。しゃきしゃきレタス
にまっ赤なトマト、大きなチーズに…サンドイッチ
ができるまで。おいしそうな材料がたくさんででき
ます。

しっこっこ



◆西内 ミナミ 作 ◆和歌山 静子 絵
偕成社

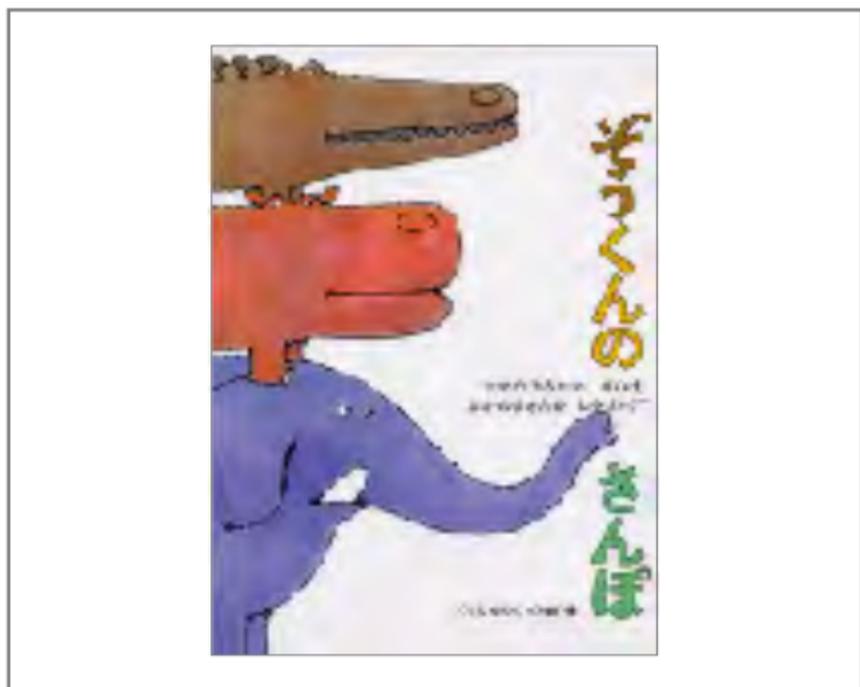


「あめこんこ？」かとおもったら、「せみのしっこっこだ！」わんわんもぞうさんも、くるまもでんしゃも？しっこっこ。「しっこっこ」ということばが、リズムカルに耳にのこる楽しい絵本です。



ぞうくんのさんぽ

◆なかのひろたか 作 ◆なかのまさたか レタリング
福音館書店



きょうは、いいてんき。ごきげんなぞうさんは、さんぽにでかけました。歩いていくと、かばさんに会いました。次に出会ったのは...。どんどん歩いていくと池があって、さあ大変なことに！

ちいさなうさこちゃん

◆ディック・ブルーナ 作 ◆いしい ももこ 訳
福音館書店



うさぎのふわふわさんと、ふわふわおくさんに、あかちゃんがうまれました。うさこちゃんと名づけられました。「おめでとう」とみんなが来ました。人気もの「うさこちゃん」誕生の絵本です。

🍊 どうすればいいのかな？

◆わたなべ しげお 文 ◆おおとも やすお 絵
福音館書店



小さい子にとって、着替えは大変。くまくんもなやみます。「シャツを はいたら どうなる？ どうすれば いいのかな？ そうそう、シャツは きるもの。」じょうずに着られてうれしそうな顔のくまくんです。

ねずみくんのチョコッキ



◆なかえ よしを 文 ◆上野 紀子 絵
ポプラ社



おかあさんがあんでくれた赤いチョコッキ。ぼくにぴったりにあうでしょう。みんなが来て、「ちよっときせてよ」と着てみます。みんな、きつそうなのに「にあうかな」って。あー、のびちゃうよー。



はけたよ はけたよ

◆かんざわ としこ 文 ◆にしまき かやこ 絵
偕成社



ひとりでパンツがはけないたっくん。いつもころんじゃう。パンツはかないたっくんのおしりをみて、動物たちが笑います。でも、じょうずにはける方法を発見！子どもがきっとまねするでしょう。

はなをくんくん



◆ルース・クラウド 文 ◆マーク・サイモント 絵
◆きじま はじめ 訳 福音館書店

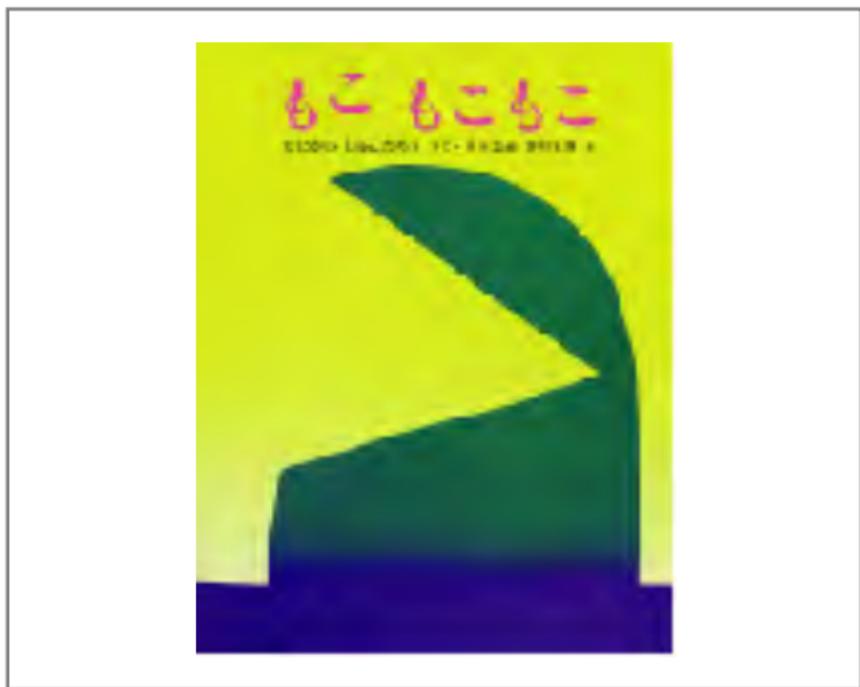


冬眠していた動物たちが、かすかな春の気配を感じて目をさまします。みんなが、はなをくんくんさせて、かけて行った先には.....一輪の花が。白と黒だけの絵に、最後ぽつと黄色い花が印象的です。



もこもこもこ

◆たにかわ しゅんたろう 作 ◆もとなが さだまさ 絵
文研出版



しーんとした世界に「もこ」「もこもこ」。不思議な世界。いろいろな音がでできます。音を見るってこんな感じ？きれいな色とおかしの雰囲気が、子どもに人気です。

絵本と子育ての職業



なまえ

平成25年3月31日発行 改訂第3版2刷